



四国・九州を駆けまわり、つどいや医療現場の皆さんとの懇談で現場の声を聞かせてもらっています。

15日には山口県宇部市の長生炭鉱跡地へ。驚いたのは、危険だと言われていた

勇気りんりんエッセイ 参議院議員 白川よう子

【2面から】4000発。いつ本当に使用されるかわからない。若い人は気づいてない。日本はたった2発で、何100万人が殺されて（戦争を知る世代は）気づかされた。絶対使わないな

ら、無くせばいい。使ったら終わりです。「核を持って」、「軍備を増強しろ」と言っ

までの戦争がみんなそつだ。戦争をしかけた人の生き残りも多かった。

かと中国はいま拮抗したから、中国が生き残るかもしれないが、そもそも戦争に

ならないようにしないといけない。（次回②に続く）

海底炭鉱がこの地域には数多く存在していたということ。宇部炭田の生産の9割以上が海底炭鉱だったとい

戦時中の国策としても非常に大事だった石炭採掘。長生炭鉱では1942年2月に海底の坑道の天盤が崩壊。海水が浸水して183人の坑内労働者が犠牲にな

「保育園落ちた、日本死ね」というブログが日本中に広がり、待機児問題が社会問題化されて9年が経ちまし

子どもは、一日のうちで何度も機嫌を悪くします。眠い時、おなかが減った時、何が原因かわからない時も



ノーベル平和賞 田中照己代表委員へのインタビュー①

◎9月8日に開かれたノーベル平和賞受賞の報告会の最後に行った被団協の田中照己代表委員へのインタビューを2回に分けて掲載します。

Q 長年、被団協が世界に平和や核廃絶を訴

える一方、いま世界で戦争が絶えないことをどう感じますか。

A 被団協がノーベル平和賞を受賞し、世界中の関心を高めたが、平和や核のない未来をつくるのは被団協だけでなく、全世界の人類の課題だ。

Q 戦争や核兵器を知らない次世代の皆さんに伝えたいことは。

A いまの世代が（戦争や核兵器を）知らないこと自



Q 次世代やいまを生きる私たちはどう行動すればいいですか。

A 皆さんは核兵器をなくすために、行動してください。それ以外ない。間違い

体が問題だ。知らないままであれば、やがて戦争の道にいく。日本も遠くない将来、戦争の犠牲になる。台湾などいづ戦争になるかわからない。巻き込まれたら、まず日本が犠牲になりますよ。トランプさんを見てもわかるが、アメリカが助けるはずがない。「軍事で解決しろ」となる。そもそも、よその国の問題にこれこれ口出ししてはいけな

「排外主義」と日本国憲法

香川憲法会議 事務局長 十河浩二

先の参院選で一定の支持を得た「排外主義」は、「アメリカ第一主義」のトランプ政権、極右勢力が伸張するヨーロッパなどにも共通してみられる傾向です。それは、世界を覆う「新自由主義経済」がもたらした貧困と格差拡大の結果を「自己責任」と思い込ませた各国国民の不安と不満が行き場を失い、他国民・他民族、自分たちとは異なる人々に向けられたものと言えます。日本では「失われた30年」という経済失政の中で「自己責任」で生きてこざるを得なかった世代に、排外主義を受け入れる素地があるのかもしれない。

の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で最大の尊重を必要とする。」とされています。新自由主義のもとで搾取され、貧困と格差に追いやられるのではなく、国民一人ひとりが個人として大切にされ、幸せに生きる権利があり、政治はこの権利を最大限に保障しなければならぬとうたっているのです。この権利が保障されていないことが、国民の不安と不満のそもそもの原因です。自公与党が衆参両院で少数となつたいま、「自己責任」を押し付ける政治を根本から変えていく必要があります。

ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有する」と世界中の人々の平和的生存権を保障し、さらに「いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならない」と、自国第一主義、排外主義を厳しく戒めています。大国が世界を軍事同盟・経済ブロックに分断し対立した結果、未曾有の惨禍となった世界大戦への反省から生まれた憲法は、今日の日本と世界が陥る危険を予言し、そうした過ちを犯してはならないと警告していたのです。極右・排外主義が広がるうとする今こそ、日本国憲法の先駆的価値を国民の中に広げ、憲法を生かした政治を実現させていこうではありませんか。

核兵器の廃絶へ世界全体が動くために、日本の方々が一番知り、やってきたのだから「その運動を引き継い

で手伝ってくれ、若い人」とのノーベル平和賞のメッセージがある。

